

資料配布の場所

1. 国土交通記者会
 2. 国土交通省建設専門紙記者会
 3. 国土交通省交通運輸記者会
 4. 筑波研究学園都市記者会
- 平成31年3月25日同時配布

平成31年3月25日
国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人土木研究所

日本のインフラ技術にインドネシアから大きな期待 ～インドネシア共和国道路研究所との3機関研究連携、2回目の延長～

国総研および土木研究所は、インドネシア共和国公共事業・国民住宅省の道路研究所（IRE）と、平成21年からトンネル・舗装・交通計測などの研究で連携しています。平成31年3月5日、今後さらに5年間の協力を行う覚書を締結しました。

1. 経緯

- ◆ 国総研および土木研究所は、平成21年にIREと締結した研究連携に関する覚書（平成26年更新）のもと、道路の様々な分野の研究を3機関の協力で実施してきました。
- ◆ 今回の研究連携に関する覚書（協力期間5年）の締結により、最初の締結から通算して15年にわたる協力関係が実現することになります。
- ◆ 3月5日、インドネシア・ジャカルタにおいて覚書の調印式が開催されました（写真別紙）。
- ◆ インドネシア公共事業・国民住宅省研究開発庁長官のLukman Hakim氏から、本研究連携がインドネシアのインフラ開発や両国間の関係促進につながることを期待する言葉が寄せられました。また、IRE所長のDeded P. Sjamsudin氏は、「この協力による更なる日本の経験と知識の共有を期待したい」と語られました。

2. 研究内容

- ◆ 協力内容
以下の研究テーマに関して、3機関が役割分担し、技術的検討・ワークショップ・情報交換等を行います。
- ◆ 研究分野
これまで実施してきた交通計測、舗装、トンネル、軟弱地盤の分野に加えて、新たに土工構造物分野での協力を開始します。
各分野の主な研究内容は以下のとおりです。
 - 交通計測 …AIによる交通計測・車種判別手法
 - 舗装 …インドネシア産天然アスファルトの舗装への活用
 - トンネル …不良地山の補助工法、トンネルの維持管理
 - 軟弱地盤 …泥炭地盤の安定化工法
 - 土工構造物 …（新規分野）今後、協力内容を具体化

（問い合わせ先）

- ◆ 国土交通省国土技術政策総合研究所 企画部国際研究推進室 鹿野島、湯浅
TEL：029-864-4890 FAX：029-864-4322
- ◆ 国立研究開発法人土木研究所 道路技術研究グループ 藪、日下
TEL：029-879-6791 FAX：029-879-6796

覚書の調印式の様子

■ 覚書の交換



■ インドネシア道路研究所長スピーチ



■ 土木研究所道路技術研究グループ長（理事長代理）スピーチ



■ 調印式参加者の集合写真



■ インドネシア研究開発庁長官スピーチ



■ 国総研研究総務官（所長代理）スピーチ



■ インドネシア道路研究所地盤技術部長講演

